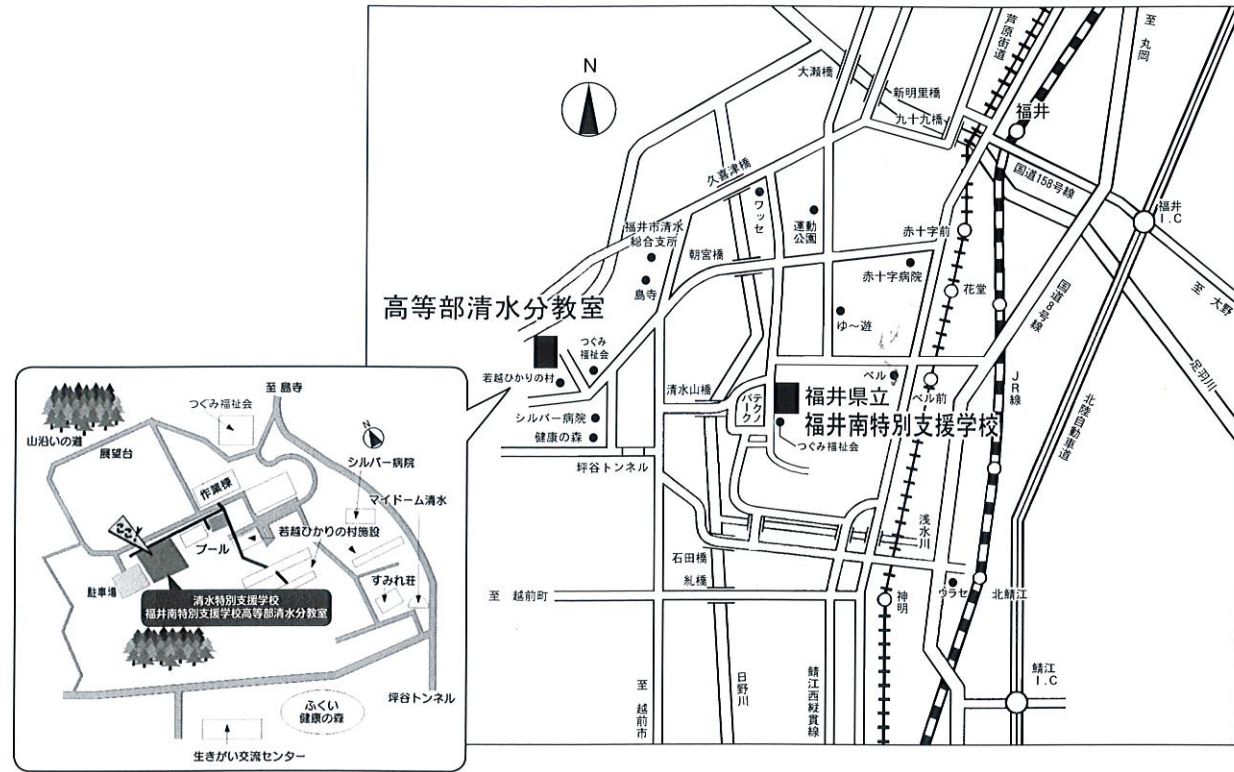


案 内 図



《交通案内》

福井南特別支援学校

JR越前花堂駅のりばから、
福井交通清水山乗合タクシー線
清水プラント3行き
「福井南特別支援学校前」下車
徒歩2分

高等部清水分教室

京福バス福井駅西口4番のりばから、
清水グリーンライン
清水プラント3行き
「清水プラント3」下車
徒歩20分

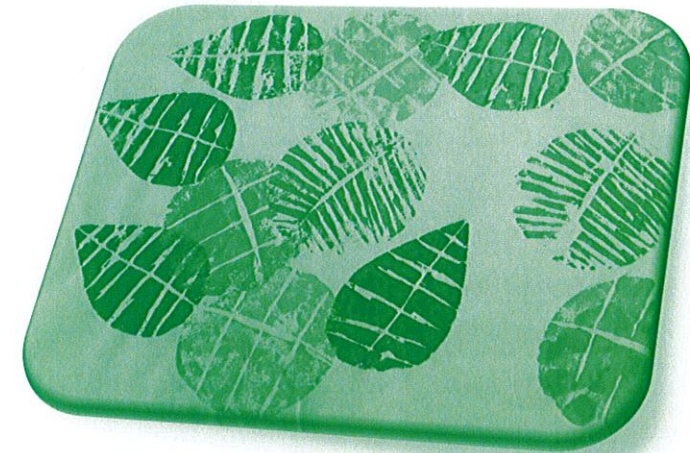
校 歌

作詞 田中 幸
作曲 昭和四十九年度
本校音楽科教諭

花ひらく 丘にのぼれば
城山の 空は広いよ
この園に 生いたつわれら
たくましく むつみかわして
風かおる 丘に歌えば
胸はずみ 夢ふくらむよ
このまどい 南養護の
学び舎に 光あふれて

令和5年度

学校要覧



福井県立福井南特別支援学校

福井南特別支援学校本校

高等部清水分教室

〒918-8034

〒910-3623

福井市南居町82

福井市島寺町68-33-3

電話(0776)36-7631

電話(0776)98-3650

FAX(0776)36-7147

FAX(0776)98-3453

「明るい子 強い子 働く子」

校章について



中央の「南」の文字は校名を表し、文字を包む外輪の一重は本校の一致団結を表す。さらにその外輪の歯車状の輪はヨの型を5つ連ねたもので「養護」と読むとともに、着実な歩みを歯車に例えたものである。三方の華状は、「明るい子、強い子、働く子」を象徴している。

目 次

沿革	1
教育目標	3
研究テーマ	3
教育課程	4
週時程表の例	5
児童生徒の状況	
1 在籍児童生徒数	5
2 出身地別児童生徒数	6
3 通学状況	6
4 進路状況	6
年間行事計画	7
学校運営組織、職員構成	8
教室等配置図	9
寄宿舎舎室配置図	10
校舎等配置図	10
高等部清水分教室校舎配置図	11
案内図	
校歌	

—表紙の作品 中学部生徒—

昭和48年度	48. 1. 4	教育庁指導課に福井南養護学校(仮称)開設準備室が設置される。	58. 8. 29	創立10周年記念事業の一環として路面画を完成
	48. 10. 3	福井県立学校設置条例の一部を改正する条例公布 福井県立学校設置条例 第47号(福井県立学校設置条例第11号の一部改正)により次のとおり設置される。 名 称 福井県立福井南養護学校 設 置 福井市南居町 設 置 部 小学部 中学部 初代校長 吉田賢善氏	58. 10. 22	創立10周年記念事業の一環としてアスレチック設置工事完成
			58. 11. 4	ブロンズ製『少年像』建立
			58. 11. 6	創立10周年記念式典挙行 記念植樹
			昭和59年度	
	59. 10. 30		59. 10. 30	第6回福井県養護学校教育研究会開催
			昭和60年度	
	60. 4. 1		60. 4. 1	第4代 加藤毅校長
			平成 元年度	
	49. 4. 7	第1回 入学式挙行 (小学部44名、中学部17名)	元. 4. 1	第5代 菅谷俊一校長
	49. 10. 6	新校舎へ移転完了	元. 11. 1	県教委行政組織規則及び県立学校管理運営に関する規則の一部改正により高等部設置決定。
	49. 10. 23	精神薄弱教育全国大会を開催。		
	49. 11. 9	開校式を挙行(知事以下来賓200名) 創立記念碑除幕式も併せて行う。 校章・校歌を制定し披露する。	平成 2年度	
			2. 4. 1	高等部生徒24名が入学
			3. 3. 20	高等部校舎新築落成
			平成 3年度	
	50. 10. 30	北信越養護学校教育研究大会開催	3. 4. 1	第6代 松原信之校長
	51. 3. 26	高等部設置決まる。	3. 5. 18	高等部設置及び校舎落成記念式典挙行
			平成 4年度	
	52. 3.	高等部実習棟完成	5. 3. 10	再設置高等部の最初の卒業生(21名)
			平成 5年度	
	52. 11. 8	県教委指定特殊教育研究発表会開催	5. 9. 1	スクールバス運行開始
			平成 6年度	
	53. 8. 10	創立5周年記念の一環として遊歩道・観察池・講堂緞帳完成	6. 4. 1	第7代 岩端幸雄校長
	53. 11. 12	創立5周年記念式典挙行(450人参列)	平成 7年度	
			7. 5. 1	スクールバスの路線延長
			平成 9年度	
	54. 4. 1	第2代 川端健夫校長 養護学校教育の義務化実施 在宅訪問教育を開始。	9. 4. 1	第8代 前田俊彦校長
			9. 10. 2	第19回福井県養護学校教育研究会開催
			平成10年度	
	55. 11. 14	第2回福井県養護学校教育研究会開催	10. 4. 1	高等部清水分教室が福井県立清水養護学校に設置される。
	~15			
	56. 3. 31	高等部を福井県立嶺北養護学校に移管	平成11年度	
			12. 3. 23	校舎リフレッシュ工事了
			平成12年度	
	57. 4. 1	第3代 佐々木一雄校長	12. 4. 1	第9代 田地哲夫校長
	昭和58年度			

12. 11. 16 ～17	第30回北信越地区知的障害養護学校教育研究協議会福井大会開催	平成26年度 26. 4. 1	文部科学省委託「インクルーシブ教育システム構築モデル事業」の指定を受ける。
平成13年度 14. 1. 31	寮リフレッシュ第2期工事完了	26. 4. 8	文部科学省委託「キャリア教育・就労支援等の充実事業」指定。
平成14年度 14. 11. 30	体育館リフレッシュエ工事完了	平成27年度 27. 12. 25	就学奨励費のICT機器購入費を活用し、高等部1年にタブレット導入。
平成15年度 15. 4. 1 15. 10. 18	第10代 青木礼三校長 創立30周年記念式 (来賓75名 保護者35名参加)	平成28年度 28. 4. 1	第16代 片岡雅彦校長
平成16年度 16. 4. 1 16. 10. 16. 10. 1	新スクールバス運行 作業棟リフレッシュエ工事完了 第26回福井県養護学校教育研究大会 (全体会開催)	平成29年度 29. 4. ～	指導内容表作成
平成17年度 17. 4. 1	第11代 赤澤孝校長	平成30年度 30. 4. 1 30. 10. 13	第17代 米澤礼子校長 福井しあわせ元気大会出場 (全国障害者スポーツ大会)
平成18年度 18. 12. 6	江守奨学会教育奨励賞受賞(団体の部・支援部)	平成31年度・令和元年度 2. 3. 1	新型コロナ感染症による緊急事態宣言の為 修了式まで休校措置
平成19年度 19. 4. 1	第12代 石田雅一校長	令和2年度 2. 4. 1 3. 1～3月	新型コロナ感染症による緊急事態宣言の為 5月末まで休校措置 GIGAスクール整備(小中)
平成20年度 20. 4. 1	第13代 吉田房子校長	令和3年度 3. 8. 4	第42回福井県特別支援学校教育研究大会 (本校)オンラインで実施
平成21年度 21. 4. ～	文部科学省研究指定「自閉症に対応した教育課程の編成についての実践研究」(2年間)	令和4年度 4. 4. 1 4. 5. 24	第18代 齋藤正純校長 江守奨学会教育奨励賞受賞 (団体の部・小学部)
平成22年度 23. 3.	文部科学省研究指定「自閉症に対応した教育課程の編成についての実践研究」報告		
平成23年度 23. 4. 1	第14代 上嶋博子校長		
平成24年度 24. 8. 31	城山窯を撤去		
平成25年度 25. 4. 1 25. 4. 1 25. 10. 1 25. 10. 1 ～12	第15代 兼井則和校長 福井南特別支援学校へ名称変更 第35回福井県特別支援学校教育研究大会 (本校) 創立40周年記念展示		

教 育 目 標

- でやり遂げる力を身に付ける。
- 1 教育目標
 - ・豊かな心とじょうぶな体をもち、自立と社会参加に必要な知識と技能、態度を身に付けた生活力のある児童生徒を育成する。
 - 2 教育方針
 - ・児童生徒一人一人の教育的ニーズを踏まえ、主体的な学びの実現に向け、ライフステージに応じた学習指導・支援を系統的に進める。
 - ・地域とのつながりを深める体験学習、交流及び共同学習、キャリア教育を推進し、就労支援の充実に努める。
 - ・特別支援教育のセンター的役割を果たし、地域の園・学校や、福祉・医療・労働等の関係機関との連携を深めることを通じて児童生徒を支援する。
 - ・児童生徒が安全・安心に過ごせる学校を目指し、健康・安全・人権に関する教育活動を推進し、児童生徒が自ら安全・安心に過ごす力を高める。
 - 3 小学部教育目標
 - (1) 生活リズムを整えて健康な体を作り、安定した気持ちで活動に取り組む。
 - (2) 日常生活に必要な基礎的・基本的知識や技能(食事・排せつ・着脱・挨拶など)を身に付ける。
 - (3) 身近な友達や教師とのかかわりを通して、コミュニケーションの力を身に付ける。
 - (4) 自分の身の回りのことに興味・関心を持って、自ら活動に取り組む。
 - 4 中学部教育目標
 - (1) 心や体の調和がとれた成長を目指し、安定した気持ちで活動に取り組む。
 - (2) 自立的な生活に向けて必要とされる基礎的・基本的な知識および技能を身に付ける。
 - (3) 友達や教師とのかかわりを通して、日常生活に必要なコミュニケーションの力を身に付ける。
 - (4) 活動に見通しを持って、自分なりに最後まで
 - 5 高等部教育目標
 - (1) 自分の適性を知り、健康に自分らしく生きる力を付ける。
 - (2) 自立と社会参加に必要な基本的知識・技能・態度を身に付け、日常生活の中で実践できる。
 - (3) 友達や教師、地域社会の人たちとのかかわりを深め、自立と社会参加に必要なコミュニケーションの力を身に付ける。
 - (4) 活動に主体的に取り組み、将来の自立と社会参加や「働く」生活に必要な力を高める。
 - 6 高等部清水分教室教育目標
 - (1) 体力の向上を図り、心身共に健康な生活を送る。
 - (2) 社会生活に必要な生活習慣やマナーを身に付ける。
 - (3) 周りの人とかかわりながら、知識や経験を生かして主体的に活動する。
 - (4) 地域社会とのかかわりを深めながら、自立と社会参加に必要な力を身に付ける。
 - 7 訪問部教育目標
 - (1) 健康な体を作り、心身共に安定した生活を送る。
 - (2) 周りの様子や変化を感じ取ったり、体を動かしたりする。
 - (3) 人や物へのかかわりを広げ、コミュニケーションの力を高める。
 - (4) いろいろな体験を通して活動の楽しさを知り、興味・関心を広げる。
 - 8 寄宿舎教育目標
 - (1) 健康や安全に気を配り、安定した気持ちで生活する。
 - (2) 日常生活を通して基本的生活習慣や生活技能を身に付ける。
 - (3) 友達とよりよい人間関係を作り、共に助け合って生活する。
 - (4) 一人一人が充実した余暇を過ごす。

研 究 テ ー マ

「一人一人が自分の力を発揮し、主体的に取り組む姿を目指して
～教育DXに向けたICTの活用～」

2 出身地別在籍児童生徒数

出身地	小学部	中学部	高等部	高等部 清水分教室	訪問学級	合計
福井市	30	15	52	3	0	100
鯖江市	18	14	18	0	0	50
越前市	0	0	1	0	0	1
越前町	1	1	7	1	0	10
南越前町	0	0	2	0	0	2
その他	0	0	1	0	0	1
合計	49	30	81	4	0	164

3 通学状況

通学方法	学年	小学部							中学部				高等部				高等部清水分教室			訪問	総計	
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年			合計
通学	スクールバス	2	1	2	4	1	3	13	9	1	4	14	9	7	12	28	0	0	1	1	0	56
	単独	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	1	9	0	0	0	0	0	9
	付添い	9	5	7	6	5	4	36	3	1	6	10	6	2	6	14	2	1	0	3	0	63
	市町村通学バス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
寄宿舎	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3	6	7	13	10	30	0	0	0	0	0	36	
施設(通学生を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(1)	(1)	0	0	0	0	0	(1)	
訪問学級	在宅	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		11	6	9	10	6	7	49	13	4	13	30	26	26	29	81	2	1	1	4	0	164

4 進路状況

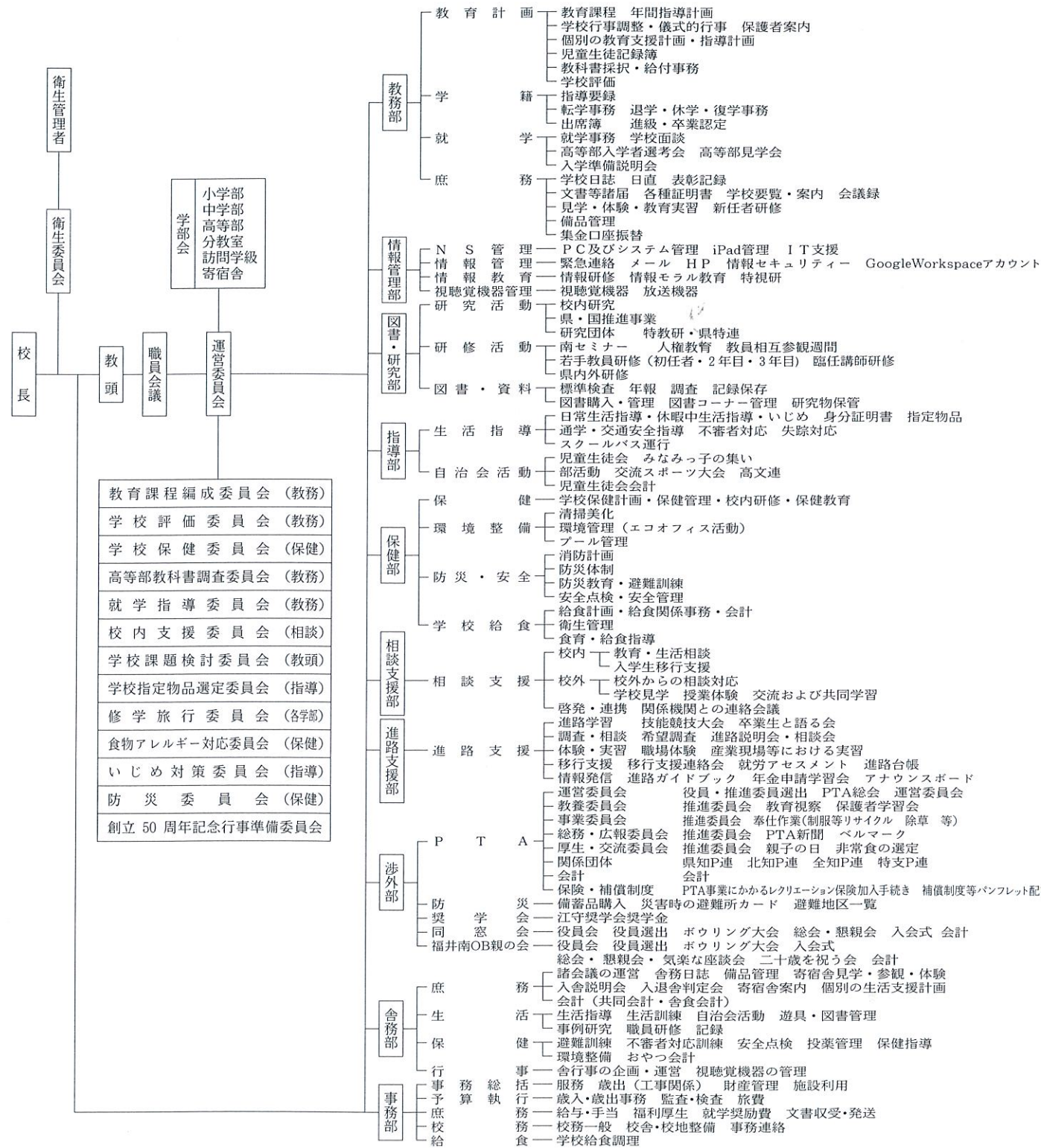
学部	進路先	令和2年度卒業	令和3年度卒業	令和4年度卒業	
中学部	高等部	12	7	11	
	福祉事業所				
	その他				
	合計	12	7	11	
高等部	企業	2	1	2	
	通所事業所	30	28	27	
	入所事業所				
	その他		1	2	
	合計	32	30	31	
	清水分教室	企業			
		通所事業所	2	2	2
		入所事業所			
その他					
合計	2	2	2		

年間行事計画

	全体行事	各学部	寄宿舎	P T A
4月	入学式 新任式 始業式 身体計測 各種検診 部活オリエンテーション 全体研究説明会 傷病時緊急時対応訓練	新入生歓迎会(高) 交通安全教室 実習激励会(高) 万歩ハイク(中)	保護者懇談 緊急時(火災)対応説明 自治会説明期間 入寮祝い 担任と指導員との連絡会	PTA会長・副会長会議 PTA総会(紙面)
5月	保護者懇談週間・授業公開日 学部研究会① 卒業生現況調査(～8月) 防災研修(学部ごと) 学校見学会(小・中)	遠足(小高) 校外学習(小低)(中)(高) 産業現場等における実習 (高2・3)(分) 実習報告会(高)	はっぴいタイム 緊急時(地震)対応説明 寄宿舎参観期間	県知P連役員総会・研修会 推進委員会①運営委員会① 学校関係者評価委員会① (紙面)第1回制服等リサイクル
6月	体育発表会(小・中・高) 学校見学会(高) 避難訓練 学部研究会② 児童生徒不審者対応訓練	校外学習(中)(高) 交流学习(小高)(高)(分) 事業所見学(中3) 進路相談会(高2)	寄宿舎見学期間 ステップアップタイム 生活訓練室体験期間 緊急時(不審者)対応説明 小5～高2体験入舎 (～7月)	同窓会・OB親の会役員会①
7月	みなみっ子の集い① 学期末大掃除 資源回収 終業式 学部研究会③ 年金申請学習会 外部専門家配置事業	交流学习(小低) 合同授業(分) 校外学習(中)(高) アピリンピック(高) 進路相談会(高1・3) 就労支援相談会(高3)	保護者懇談 はっぴいタイム 緊急時(土砂災害)対応説明	特支P連役員総会 推進委員会②運営委員会②
8月	特教研全体会・分科会 救命救急訓練講習会 学校面談		職員研修	全知P連全国研究協議大会
9月	始業式 身体計測 避難訓練 リハイク(～12月)	校外学習(小高)(高) 中学期作品展 焼き芋会(中) 修学旅行(高3・分3) 宿泊学習(高2・分2) 遠足(高1) 職場見学(高)	ステップアップタイム ひの寮祭り 花火大会 火災避難訓練	推進委員会③運営委員会③ PTA新聞発行
10月	保護者懇談週間 授業公開・学習発表会 学部研究会④ 高等部見学会(高)(分) 歯科検診 外部専門家配置事業	遠足(小低)校外学習(高) 実習先見学(高1) しみずっこのつどい(分) マラソン記録会(高) 産業現場等における実習(高) 修学旅行(中2・3)	地震避難訓練 はっぴいタイム 寄宿舎体験入舎期間(～11月)	第2回制服等リサイクル 同窓会・OB親の会役員会②
11月	歯みがき指導月間 外部専門家配置事業 人権教育講習会	校外学習(中)(高) 修学旅行(小高) 産業現場等における実習(高)(分)	不審者対応訓練	推進委員会④運営委員会④ 次年度役員選考委員会 同窓会・OB親の会(総会・懇親会、気軽な座談会) PTA保護者学習会
12月	みなみっ子の集い② 学校評価アンケート 避難訓練 資源回収 学部研究会⑤ 全体研修会 終業式	校外学習(中)(高) 遠足(分) 交流学习(小高)(分) 卒業生と語る会(高) 交流バドミントン大会 銀行見学(高) 防犯教室(高)	保護者懇談 クリスマスパーティー はっぴいタイム	
1月	始業式 身体計測 給食週間 学部研究会⑥ 外部専門家配置事業	観劇(小) 小中移行支援連絡会(小中) 校外学習(小高)(中)(高) 移行支援連絡会(高3)	職員研修 土砂災害避難訓練	OB親の会役員会③ 北知P連第2回役員会
2月	保護者懇談週間・授業公開日 高等部入学者選考 入学生移行支援連絡会(入学前) 指定物品採寸 学校保健委員会	校外学習(小低)(高) 中高移行支援連絡会(中高) スポーツ発表会(高) 生徒会選挙(高) 交流バドミントン大会 卒業生を送る会(高) 合同委員会(高)	ひの寮スペシャルショー はっぴいタイム ステップアップタイム 生活訓練室体験期間 地震避難訓練 卒業生を祝う会	運営委員会⑤ 学校関係者評価委員会② 県知P連・特支P連役員会
3月	卒業証書授与式 入学準備説明会 全体研究報告会 修了式・離任式 卒業式前大掃除 資源回収	校外学習(小低)(高) 就労支援相談会(高2)	保護者懇談 入舎説明会 担任と指導員との連絡会 事例報告会	PTA新聞発行 同窓会OB・親の会入会式 令和5年度会計監査

* (小)(中)(高)は小学部・中学部・高等部、(小低)(小高)は小学部低学年・小学部高学年、(分)は高等部清水分教室を表している。

学校運営組織



職員構成 ()内は清水分教室、内数

(令和5年4月1日現在)

性別	職名	校長	教頭	教諭	養護教諭	栄養教諭	実習助手	講師	非常勤講師	寄宿舎指導員	寄宿舎指導員	非常勤宿直員	事務	校務員	臨時給食員	介助員	校医	薬剤師	合計
男		1		28(1)			1	8(1)		9	2		3	1			4		57(2)
女			1	50(3)	1	1	1	10(1)	3	7	5	2	2		4	5(1)	2	1	95(5)
合計		1	1	78(4)	1	1	2	18(2)	3	16	7	2	5	1	4	5(1)	6	1	152(7)

教室等配置図

